

Title	はじめに，沿革，組織図，構成員，各センターの業務内容
Author(s)	
Citation	国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学技術サービス部業務報告集：平成21年度：1-4
Issue Date	2010-10
Type	Others
Text version	publ isher
URL	http://hdl.handle.net/10119/10006
Rights	
Description	

はじめに

昨今、大学の運営や予算に関し厳しさが増し、効率的な研究遂行が求められています。このような状況の中、教員及び学生の効率的な研究の遂行を支える技術職員集団の果たす役割はますます大きくなっています。

本学では、1) 技術サービス部及び技術職員の技術サービス業務の意義を認知し、感謝するとともに、技術職員を鼓舞すること、2) 技術職員がサービスを提供している学内教職員に留まらず、広く学外の技術サービスに関わる方々や社会全体にできる限りその中身を知っていただくことを目的に、業務報告集を刊行しています。

本報告集は、「情報系技術職員業務報告会」（平成 22 年 7 月 30 日開催）及び「マテリアル系技術職員業務報告会」（平成 22 年 6 月 25 日開催）における業務報告等から構成され、本学の技術職員が、教育・研究支援に携わる日常活動や業務についての成果報告をまとめたものです。

昨年度に続きまだ 2 号目で、業務内容の取りまとめ方やデータ開示等に関し行き届かない点もあるかと思いますが、本号の内容に関し、忌憚のないご意見・ご指導などを頂戴できれば幸いです。

今後の業務遂行に当たりできる限りご意見等を反映させていきたいと考えています。

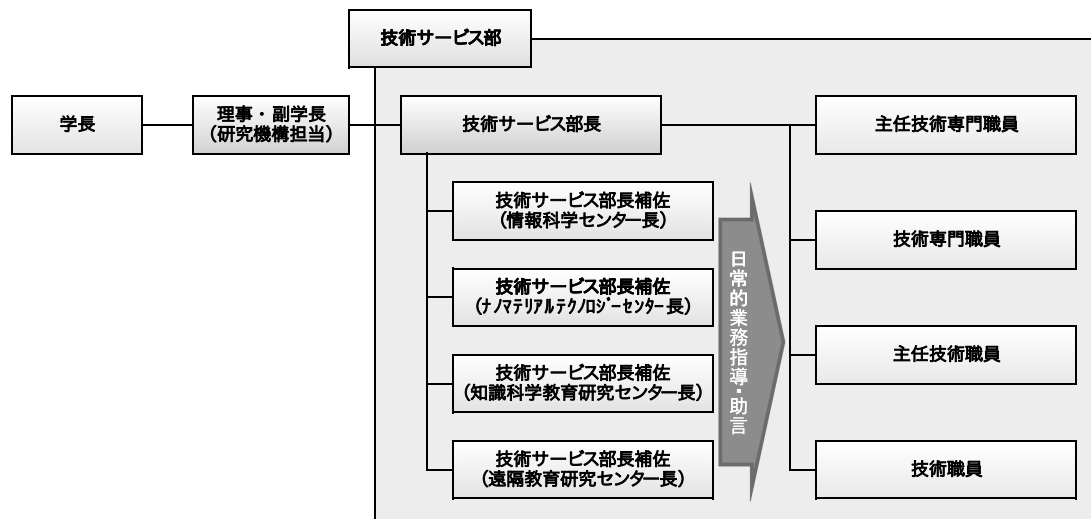
また、技術サービス部長、各センター長、並びに技術職員一同、今後も技術サービス業務の活性化に向け様々な施策・計画・提案を考えています。本学技術サービス部に関心をお持ちのすべての方々に、今後とも継続的なご支援を宜しくお願い申し上げる次第です。

技術サービス部長 山田省二

1 沿革

平成 2 年 1 0 月	北陸先端科学技術大学院大学 開学 情報科学研究科 設置
平成 3 年	材料科学研究科、情報科学センター 設置
平成 4 年	新素材センター 設置
平成 7 年 4 月	研究協力部研究協力課 研究企画係 技術室 発足
平成 8 年	知識科学研究科 設置
平成 1 0 年	知識科学教育研究センター 設置
平成 1 3 年	遠隔教育研究センター 設置
平成 1 4 年	ナノマテリアルテクノロジーセンター 設置 (新素材センターを改組)
平成 1 7 年 4 月	技術室 設置 (技術室長による運営開始。事務局から独立。)
7 月	技術サービス部と改称 現在に至る
平成 1 8 年	マテリアルサイエンス研究科 設置 (材料科学研究科を名称変更)

2 組織図(平成 22 年 9 月現在)



3 構成員(平成 22 年 9 月現在)

部長		山田 省二
部長補佐（4 名）	情報科学センター長	落水 浩一郎
	ナノマテリアルテクノロジーセンター長	山田 省二
	知識科学教育研究センター長	西本 一志
	遠隔教育研究センター長	安藤 敏也
情報科学センター（9 名）	主任技術専門職員	木戸 孝一
	技術専門職員	中野 裕晶
	技術専門職員	小坂 秀一
	主任技術職員	岡本 忠男
	主任技術職員	間藤 真人
	主任技術職員	上埜 元嗣
	主任技術職員	須藤 千恵
	技術職員	二ツ寺 政友
	技術職員	宮下 夏苗
ナノマテリアルテクノロジーセンター （8 名）	技術専門職員	東嶺 孝一
	主任技術職員	能登屋 治
	主任技術職員	伊藤 暢晃
	主任技術職員	木村 一郎
	主任技術職員	宇野 宗則
	技術職員	大坂 一生
	技術職員	村上 達也
	技術職員	仲林 裕司
知識科学教育研究センター（1 名）	技術職員	福島 清信
遠隔教育研究センター（2 名）	主任技術職員	辻 誠樹
	技術職員	但馬 陽一

4 各センターの業務内容

センター	業務内容
情報科学センター	情報科学センターは、先端科学技術分野に関するあらゆる教育・研究ニーズに対応するため、超高速ネットワークを利用した高性能で大規模なデータストレージサービスと超並列計算機群によるコンピューテーションサービスを提供し、インテリジェント・キャンパスの基盤となる世界でも有数の大規模情報環境を構築・集中管理しています。
ナノマテリアルテクノロジーセンター	ナノマテリアルテクノロジーセンターは、ナノメートル（100 万分の 1 ミリメートル）の世界で起こる現象の理解とナノサイズの計測、加工、デバイス技術、すなわちナノテクノロジーを推進するためのセンターです。マテリアルサイエンス研究科を中心とする学内組織と協力し、ナノテクノロジー分野における研究、教育を支援するとともに、この分野の研究の先導的役割を果たします。
知識科学教育研究センター	知識科学教育研究センターは、知識科学研究科と連携し、先駆的知識創造環境の研究開発を支援・推進するとともに、高度知識創造社会での即戦力となる人材を育成・輩出します。
遠隔教育研究センター	遠隔教育研究センターは、遠隔教育を通じて本学の教育研究の多様化、高度化に取り組むことを目的に設置されました。遠隔教育に関する研究、企画、システムの開発・運用、実施・推進に関わる業務を所掌しており、特に遠隔教育の実施・推進については各研究科・センターを結ぶコーディネーターとしての役割を担っています。